

定期総会 特集号

〈発行責任者〉

猪名川町青少年健全育成推進会議

会 長 太田 はるよ

〈連絡先〉

猪名川町教育委員会 生涯学習課

電 話 072-767-2600

しっかり目を見て、会話しよう

ブルーピンメル

猪名川町青少年健全育成推進会議広報紙

大人は責任ある行動を

平成25年度総会で方針決定

▼求められる取り組みの強化

6月1日、猪名川町青少年健全育成推進会議は、中央公民館において「平成25年度総会」を開催し、前年度の総括とあわせ、向こう1年間の活動方針をはじめ、青少年を取り巻く環境変化に対応した事業計画などを決定しました。

冒頭あいさつに立った太田会長は「町内の青少年が社会人の一員として成長するには、家庭・学校・地域・行政の強い連携と協働による育成活動が不可欠」とした上で、顔の見えないネット社会の功罪に言及し、「まずは大人が自らの行動に責任を持ち、問題の早期発見とともに、青少年



総会会場の様子（中央公民館・視聴覚H）

が選出されました。

▼始動「SWINGIBY」

また、これまで毎年夏に開催してきた若者たちによる音楽祭「BEAT（ビート）」は、装いも新たに「SWINGIBY（スウィングバイ）」と改められ、過去3回の企画・運営形態は踏襲されるものの、「無限への挑戦」をテーマとする若者の新たな取り組みが始まっていることが報告されました。

なお、総会の閉会后には、「SWINGIBY」準備委員長の中山拓人さんが壇上から当該イベントの広報活動として、持ち前のギター演奏と歌



昭和のヒットソング「若者たち」を熱唱する中山拓人さん

を披露し、総会会場全体が和やかな雰囲気となる一幕もありました。

▼本会規約の改正

総会では、住民自らが地域における諸問題を把握し、互いの意見を尊重しながら討議を進め、整理・集約するといった本会の役割を推進するため、実情に即した「校区委員会の設置」に関する条文の追加をはじめ、若干の文言整理のほか、「広報委員会の設置」を追記して明文化するなどの規約改正が行われました。

これにより、現行の活動実態に見合った規約が整備されたことになりました。



年間を通して日夜青少年を見守るパトロール隊（2013 ほたるの夕べ）

平成 25 年度活動方針 <骨子>

- 私たち大人は、家庭・学校・地域・行政がそれぞれの役割を認識し、連携と協働で積極的な青少年育成活動を推進する。
- 私たち大人は、未成年の飲酒、合法ハーブの薬物問題などの早期発見に努め、様々な被害から青少年を守る取り組みを強化していく。
- 私たち大人は、顔の見えないネット社会での影の部分に疑問視し、豊かなコミュニケーションづくりに不断の努力をもって対策を確立していく。
- 私たち大人は、青少年に対し魅力ある大人像を示すだけにとどまらず、「しっかり目を見て会話する」ことの大切さを根幹に据え、活動を推進する。

(別表)

平成 25 年度の新役員

役 職	氏 名
会 長	太田 はるよ
副会長	肥爪 重信
〃	畑中 祥宏
書 記	片岡 能婦子
〃	平島 美春
会 計	和田 清美
理 事	西田 啓治
〃	西田 二三子
〃 (中谷・正)	宮浦 拓也
〃 (中谷・副)	松田 理絵
〃 (六瀬・正)	今仲 啓之
〃 (六瀬・副)	松本 誠司
〃 (猪名・正)	大出 光沙子
〃 (猪名・副)	小森 良子
〃 (広報・正)	久保 宗一
〃 (広報・副)	桐谷 欣也
会計監査	江之口すき子
〃	池田 淳子

() 内の「正」は委員長、「副」は副委員長

平成 25 年度の主な事業計画

<各種団体間の情報交換>

- ・ 青少年問題協議会
- ・ ころろ豊かなまちづくり推進協議会
- ・ 木津総合会館、清水東会館あり方検討協議会 (新)

<地域住民への啓発活動>

- ・ 「子どもを守る 110 番のおうち」プレート支援
- ・ 「110 番のくるま」ステッカー配布
- ・ 広報紙「ブルーヒンメル」の発行

<各種調査・研究>

- ・ 安全安心のまちづくり川西猪名川住民大会への参加
- ・ 県本部「大人が変わろう全県決起集会」への参加 (新)
- ・ 町 P T C A フォーラムへの参加
- ・ ミニトライアスロン大会への後援

<実践活動>

- ・ 全体会 (年 3 回実施)
- ・ 町ほたるの夕べ
- ・ S W I N G - B Y ～無限への挑戦～
- ・ 青少年フォーラムの実施
- ・ 各校区 (猪名川・中谷・六瀬) 委員会の開催 (随時)
- ・ 広報委員会の開催

<非行・犯罪抑止活動>

- ・ 青少年指導員としてのパトロール活動